

令和3年度 国立大学イノベーション創出環境強化事業
申請大学の一次審査結果

国立大学法人運営費交付金 重点支援①¹及び②²の大学

一次審査方法

下記 (i) ~ (iii) の指標の点数の合計点 (30 点満点) により、順位付けを行う。

※ (i) ~ (iii) それぞれ 1 位 10 点、2 位 9 点、…11 位以下 0 点とする。

(i) 大学収入における外部資金収入の割合 (上位 20 大学を選出し、点数化する。)

以下、選出された 20 大学のみを対象とし、(ii) 及び (iii) の指標で点数化する。

(ii) (i) の伸び率 (下記の式により、ポイント値の上がり幅を算出)
〔「令和2年度の実績 (%)」-「令和元年度の実績 (%)」〕

(iii) 共同研究の直接経費に対する間接経費の割合

(i) 大学収入における外部資金収入の割合

順位	大学名	重点支援	外部資金割合
2	お茶の水女子大学	②	22.28%
3	浜松医科大学	①	21.54%
8	熊本大学	①	17.73%

(ii) 大学収入における外部資金収入の割合の伸び率 (ポイント値の上がり幅)

順位	大学名	重点支援	R2	R1	上げ幅 (ポイント)
2	お茶の水女子大学	②	22.28%	17.65%	4.63
3	浜松医科大学	①	21.54%	18.24%	3.30
7	熊本大学	①	17.73%	16.74%	0.99

(iii) 共同研究の直接経費に対する間接経費の割合

順位	大学名	重点支援	R2 間接経費割合
1	お茶の水女子大学	②	27.77%
2	熊本大学	①	27.71%
8	浜松医科大学	①	19.19%

¹ 主として、地域に貢献する取組とともに、専門分野の特性に配慮しつつ、強み・特色のある分野で世界・全国的な教育研究を推進する取組を中核とする国立大学を支援

² 主として、専門分野の特性に配慮しつつ、強み・特色のある分野で地域というより世界・全国的な教育研究を推進する取組を中核とする国立大学を支援

結果

順位	大学名	重点支援
1	お茶の水女子大学	②
3	浜松医科大学	①
4	熊本大学	①

※2位は令和元年度採択校につき除外

国立大学法人運営費交付金 重点支援③³の大学

一次審査方法

下記 (i) 及び (ii) の指標の点数の合計点 (30 点満点) により、順位付けを行う。

※ (i) は 1 位 20 点、2 位 19 点、…16 位 5 点、(ii) は 1 位 10 点、2 位 9 点、…11 位以下 0 点とする。

(i) 共同研究の直接経費に対する間接経費の割合

(ii) (i) の伸び率 (下記の式により、ポイント値の上昇率を算出)

(「令和 2 年度の実績 (%)」-「平成 28 年度の実績 (%)」) / 「平成 28 年度の実績 (%)」)

(i) 共同研究の直接経費に対する間接経費の割合

順位	大学名	重点支援	R2 間接経費割合
2	名古屋大学	③	29.37%
8	北海道大学	③	19.72%
9	金沢大学	③	19.58%

(ii) 共同研究の直接経費に対する間接経費の割合の伸び率 (ポイント値の上昇率)

順位	大学名	重点支援	R2	H28	伸び率
2	金沢大学	③	19.58%	4.95%	295.44%
4	北海道大学	③	19.72%	8.99%	119.36%
10	名古屋大学	③	29.37%	18.69%	57.18%

結果

順位	大学名	重点支援
2	金沢大学	③
3	名古屋大学	③
3	北海道大学	③

※1 位は令和 2 年度採択校につき除外

³ 主として、卓越した成果を創出している海外大学と伍して、全学的に卓越した教育研究、社会実装を推進する取組を中核とする国立大学を支援